

技術士二次試験準備 公開無料セミナー
—おもしろいほど合格できる技術士二次試験—

コンピテンシー&コーチング指導
技術士合格への道研究所
2010.05.08

技術士試験、合否は一瞬で決まる

試験官は一読で技術者のコンピテンシーを感じ取る。合格答案はその一瞬で決まる。



コンピテンシーとは

- 仕事において常に高い業績をあげる人に特徴的に見られる、考え方、姿勢、こだわり、行動特性
- 単なる能力ではなく「成果につなげる」という視点
- コンピテンシーは実用化されている。
- どう思う、何ができるかではなく、どう行動したか
- コンピテンシーにはレベルがある
レベルを段階的に上げていけばよい

技術者コンピテンシーのチェックリスト

- 技術者にふさわしい経験
 - 技術問題に対する正しい判断
 - 技術応用力
 - 臨機応変な対応力
 - 広い見識、考察力
 - 問題解決・課題達成のプロセス
 - 技術コンサルタントとしての対応力
 - 専門家としての使命感
 - 技術者倫理
- これらをそれぞれ上げていけばよい
ただし、それには熟練が要る
本講座では専門的に行っています

コンピテンシーは段階的に「測定」される

- 技術者にふさわしい経験
 - 技術問題に対する正しい判断
 - 技術応用力
 - 臨機応変な対応力
 - 広い見識、考察力
 - 問題解決・課題達成のプロセス
 - 技術コンサルタントとしての対応力
 - 専門家としての使命感
 - 技術者倫理
- 申込書、業務経歴
I - 1,2
II
体験論文
口頭試

コーチングとは何か？

- 受講者様の体験の中から答を引き出す
ピアリングによって受講者様の体験、知識の中から答えを引き出す
混乱している問題をほぐす
- 新しい視点を与える
新たな見地から科学技術的解釈を与える
- 安心感と自信を与える
強みを活かす方法を提案
感覚的に間違っていないことがわかる
- 未来への希望がもてるようにする
ご自身が目指すべき目標についてお話しします
- 自発的な行動を促す
自ら学び、考える筋道を示す

技術士合格戦略

1. 試験申込書
後からでは取り返しがつかない
2. 筆記試験
不合格者の敗因から必勝法を学ぶ
3. 体験論文
技術士にふさわしい業績は必ず作れる
高度な専門技術より汎用性、再現性、論理性

1. 合格できる申込書、業務経歴とは

- なにをやったか(最低条件)ではなく、あなたの貢献によって成果が生み出されているか(必要条件)
- その部門の業務である
技術士法で定めた業務を行っている
貢献や成果が読み取れる
技術が応用されていることが分かる

物件名 固有名称 + 計画 研究 設計 調査 + 規模 型式 + 技術名 + 成果
 ○○ダム○○対策 計画 土量140万m³ スライス法 による安定解析 コストダウン30%

2. 合格できる筆記試験対策法

- (1) 予想の山が外れないように幅広く予測する
(山を張らない)
- (2) どんな問題でも正解できる正しい推論力
(臨機応変さ)
- (3) 答案を先輩にチェックしてもらう
- (4) 答案を書かないで早く学ぶ

筆記試験 不合格者はこうして落ちる

筆記試験不合格の原因

- 概念的かつ具体的に考えられない
問題が要求するケーススタディーに上手に対応できない
一般論なのに自分の体験を当てはめてしまう
試験で求めていることに絞り込んだ単純化できない
- 出題者のねらいが正確に分からない
問題解決の方法について、出題者の提案が理解できない
要求していることに答えないで、不要なことを答えている
答案中にあるヒントや伏線を読み取って応用できない
- 当日、試験場でよい答案ができない
臨機応変に時間内に下書きが書けない

筆記試験合格対策 技術者としての本質的な能力をつけるしかない

- (1) 社会ニーズ感受性を高める
どのような課題が求められているか
社会ニーズを探索し続ける 応用力重視の傾向なので、答案を作って覚えてもだめ ×
- (2) 正しい推論力を養う
いつも1回で正解できる考察力
添削+コトヘンゲで学ぶ
- (3) 問題を短いサイクルでこなす
チェックシート等で添削・修正を早める

3. 体験論文はチェックリスト

1. 業績はほんとに自分でやったか？
詳細仕様、貢献、結果、成果 → 概要
2. ちゃんと考えて結果を導いたか？
正しい検討過程、わかりやすさ → 課題、問題、提案
3. 技術は応用したか？
各部門の固有技術を応用しているか → 提案
4. 成果は得られたか(効果の確認は)？
原理的に成果が得られているか → 技術的成果
5. 専門家としての考えはあるか？
経験、見識、指導力、判断力 → 評価、今後の展望

技術士にふさわしい業績がなければどうする

- 技術士にふさわしいとは何か
技術応用、成果、独創性、汎用性

コンピテンシーの大きさ $C = M \times K \times N$

M マーケットの大きさ、波及効果

K 貢献、自分のかかわり度

N 難易度

- 業績のない方には、とことん探索します

必ず合格できる技術士講座を目指しています

1. 合格の一般論を知る ×
 2. 自分の弱点を知る △
 3. 自分の正解を知る ○
- この3つには大きな差があります

- 正しい答えに到達する力をつける
深い理解を可能とする指導の密度

コーチング指導 これが好評です

- 具体的な専門課題対応力を養う仕組み → 講座のカリキュラム

自分の正解を知らなければ合格できない

建設部門道路科目H19年I-1

「道路特定財源の見直しに関する具体策」(平成18年12月閣議決定)においては、「道路整備に対するニーズを踏まえ、その必要性を具体的に精査し、引き続き、重点化、効率化を進めつつ、真に必要な道路整備は計画的に進める」とされている。このような見直しに至った背景と考えられる事例を2例以上挙げその内容を記述するとともに、これらの事例を踏まえて「真に必要な道路とは何か？」についてあなたの意見を述べよ。

合格者の声

合格者の声、合格者インタビュー>

この3月に合格された方々が異口同音に話す感想は、

- 勉強のやる気が出た。とても励みになった
- 進め方にムダがなく、とても効率的であった
- 添削・コーチングの指導内容は、非常にわかりやすい
- 親身になって指導してくれて熱意を感じた
- 「合格力」が高まり、これなら合格できると確信した
- 日常の技術士業務の改善にとっても役立っている
- コーチング講師は指導経験が豊富だと思った

END